

教科	保健体育	学年	第2学年	単元のまとまりの評価規準		
単元名	時数	単元の到達目標（小単元のねらい）		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
A 体づくり運動 集団行動 ラジオ体操	8	体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体力を高め、目的に適した運動を身につけ、組み合わせることができるようにする。		○体ほぐしの運動や体力を高める運動の構成の仕方や活用の仕方を理解している。	○体ほぐしの運動や体力を高める運動の中から、自分の体力や生活に応じた課題を持って、目的にあった運動を選び、構成し活用する。	○自分の体の状態や変化に気づき、体を動かす楽しさや心地よさを味わおうとしている。
C 陸上競技 短距離走・リレー	8	・記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、基本的な動きや効率のよい動きを身につけるようにする。 ・滑らかな動きで速く走れるようにする。		○短距離走やリレーの特性や学習の進め方および自分の能力に適した課題の選び方、それに合わせた練習や技能の仕方を理解している。 ○短距離走やリレーの特性に応じた技能で、練習や競技をすることができる。	○自分の能力に適した目標記録や課題を設定する。	○全力を出して競争をしたり、記録を向上させたりする短距離走の楽しさやリレーの楽しさを味わおうとしている。
B 器械運動 跳び箱	8	・柔軟性をつける。 ・ケガを防止し、安全に配慮して学習に取り組む。 ・自己に合った技を選択し、質が高まるように練習する。 ・お互いにアドバイスをし合い、学び合う。		○技の名称や行い方について、学習した具体例を挙げている。 ○、切り返し系や回転系の基本的な技を滑らかに行うこと、条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを組み合わせることができる。	○自己の課題に応じて、学習する技の合理的な動き方の改善すべきポイントを見付けている。	○互いに助け合い教え合おうとしている。
D 水泳 クロール 平泳ぎ 背泳ぎ	10	・記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、泳法を身につけることができるようにする。 ・手と足、呼吸のバランスをとり泳ぐこと。		○水泳の事故防止の心得や練習場のルールを守るなど、安全な行動の仕方を理解している。 ○基礎的、基本的な技能を身につける。	○自己の能力に適した課題を設定することが出来る。	○自己の能力に適した課題を持って、すすんで学習に取り組もうとしている。

教科	保健体育	学年	第2学年	単元のまとまりの評価規準		
単元名	時数	単元の到達目標（小単元のねらい）		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
E 球技 ソフトボール	8	・勝敗を競う楽しさや喜びを味わうことができる。 ・基本的なボール操作と空間に走りこむなどの動きによってゴール前での攻防を展開できるようにする。		○競技や審判の方法を理解し、知識を理解している。 ○安定したバット操作と走塁での攻撃、ボール操作、連携した守備などによって攻防を展開すること。	○ゲームを通してチームや自分の課題を明らかにし、その課題の解決の仕方を選ぶことができる。	○ソフトボールの特性に関心を持ち、楽しさを味わえるように、すすんで取り組もうとしている。
E 球技 バスケットボール	8	・勝敗を競う楽しさや喜びを味わうことができる。 ・攻防を展開するための基本的なバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と定位置での守備などの動きができる。		○バスケットボールの特性や集団的・個人的な技術の構造を理解している。 ○今持っている技能を発揮してゲームを行うことができる。	○ゲームを通してチームや自分の課題を明らかにし、その課題の解決の仕方を選ぶことができる。	○バスケットボールの特性に関心を持ち、楽しさを味わえるように、すすんで取り組もうとしている。
C 陸上競技 ハードル走	8	・記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、基本的な動きや効率のよい動きを身につけるようにする。 ・自己の記録に挑戦する。 ・スピードに乗った助走から素早く踏み切って跳ぶこと。		○運動観察の方法について、理解したことを言ったり書きだしたりしている。 ○スピードに乗った助走から素早く踏み切って跳ぶこと、走り高跳びでは、リズムカルな助走から力強く踏み切って大きな動作で跳ぶことができる。	○自己の課題に応じて、適切な練習方法を選んでいる。 ○陸上競技を継続して楽しむための自己に適したかわり方を見つけている。	○陸上競技の学習に自主的に取り組もうとしている。
C 陸上運動 長距離走	8	・記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、基本的な動きや効率のよい動きを身につけるようにする。 ・ペースを守り一定の距離を走ることができる。		○効率のよいフォームや長く走るための知識を理解している。 ○自分の能力にあった正しいフォームを見つけ、安定したペースで長く走ることが出来る。	○自分の能力に適したペースを考え、練習を工夫しながら計画的に取り組むことができる。 ○運動を通して仲間のよさを互いに認め合うことだできる。	○長い距離を走ったり、競争や記録の向上に関心を持ち、学習に取り組もうとしている。

教科	保健体育	学年	第 2 学年	単元のまとまりの評価規準		
単元名	時数	単元の到達目標（小単元のねらい）		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
F 武道 剣道	8	・技ができる楽しさや喜びを味わうことができるようにする。 ・相手の動きに応じた基本動作から、基本となる技を用いて、打ったり、受けたりするなどの攻防を展開すること。		○武道の礼儀作法、自分に合った練習の方法を理解している。 ○基本的動作と自分の能力に適した対人的技能で練習することができる。	○基本動作を身につけることができるよう、練習の中で打突の方法を見つける。 ○運動を通して仲間のよさを互いに認め合うことだできる。	○自分に適した技を習得し、武道の楽しさや喜びを味わおうとしている。
H 体育理論	3	運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方について、課題を発見し、その解決を目指した活動を通して、次の事項を身に付けることができるようにする。		世代や機会に応じて、生涯にわたって運動やスポーツを楽しむためには、自己に適した多様な楽しみ方を見付けたり、工夫したりすることが大切であることが理解できる。	運動やスポーツが多様であることについて、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えることができる。	運動やスポーツが多様であることについての学習に積極的に取り組むことができる。